

# Que Será, Será



モンシロチョウ 浜野栄次

この歳になると人生まだやつていないことは何かを考える。一度は行つてみたいところはと自問自答すると富士山が浮かんだ。東京—名古屋を毎週1回以上往復しているわたしは富士山を新幹線の車窓から見る機会は多いがまだ登ったことはない。今年は富士山に登ろうと決心をした。その前にまず、体力を作らなければならぬ。東京にいるときは皇居を一周することに決めた。3月中旬から、週に2回は朝6時前に起き、天皇陛下の住まわれる江戸城跡(全周5.1km)を早足に歩いた。多くの場合、半蔵門に出て、桜田門、正門、坂下門、桔梗門、大手門、平川門、そして乾門と左回りをした。1時間と5分のウォーキングである。冬の名残から春そして夏への季節の移り変わりを見せてくれる皇居の自然は素晴らしい。また、47都道府県の花が刻み込まれた石柱

が歩道に埋め込まれており、これを一つずつ確認して歩くのも楽しみとなつた。ちなみに、東京都の花はソメイヨシノ、愛知県はカキツバタ、岐阜県はレンゲソウである。富士登山は7月中にするのがよいと昔から聞いていたので、山開きの直後にしてきた。7月になり体力の最終調整のために岐阜の金華山(標高329m)に3回登った。朝出勤前に岐阜公園まで車で10分走り、七曲がり、百曲がり、そして最後に馬の背登山道を上がった。この馬の背は数ある金華山登山道の中でもっとも険しい岩場の連続であり、富士登山直前のトレーニングとしては最適であった。頂上に立つ岐阜城まで約30分である。城の横に祭られている御岳神社の後ろ手から見る美濃の山々を背に下つてくる長良川は絶景である。

さて、予定の7月13日が来た。

## わたしの富士登山

医療法人 和楽会 理事長 貝谷久宣



## わたしの富士登山



患者 欄世さんのイラスト

リュックには防寒具、ヘッドライト、マスク、携帯酸素ボンベ、手袋、チョコレート、ポカリスエットなどを詰め込んだ。夜行バスで行つて、そのまま頂上まで登りご来光を拝んですぐさま引き返すなどといった強行軍は今のわたしにはとても出来ない。わたしは余裕をもつて登りたいと考えた。頼みになる助つ人の同伴者はson-in-lowのDougである。彼はアメリカはメイン州生まれ身長188cmの力持ちである。二人は朝8時新宿発の富士急行バスに乗り昼前に河口湖五合目(標高2305m)に到着した。ここはまだ俗界である。五合目まで来て帰る観光客も多いようである。一番大きいレストランに入りしつかりと腹ごしらえをした。いよいよ登山開始である。両手にそれぞれストックを持つた。これで最近流行のウォーキンググッズである。片手のストックよりもずっと楽であることが使つてみてわかった。500mlのポカリスエット2本は助つ人のDougのリュックに入れてもらひ身を軽くした。さて、出發

進行、本日の目的地は八合目  
の富士山ホテルである。ゆつ  
くりゆつくり一歩一歩をかみ  
しめるように登った。他の若  
い登山者たちはわたしのよう  
にそれほど富士登山を大げさ  
に考えていないのかハイキング  
気分の人気が多かった。目立った  
のは外国人の登山者が多いこと  
である。日本を象徴する  
Mt.Fujiに来日記念登山をする  
人が多いのか約3分の1は外  
国人のようであった。六合  
目を過ぎると上り坂は険しくな  
った。昔の人が「六根清浄  
と唱えて登った」ということを  
思い出したのでつぶやいて登つ  
てみた。そうしたらこの四拍  
子の言葉は体をリズミカルに  
動かす掛け声となり、足を自  
然に前に出させた。六根とは  
人間の眼根・耳根・鼻根・舌  
根・身根・意根という六つの  
認識器官を指す仏教用語だそ  
うである。六根罪障といふこと  
六根により生じた罪業の障り  
と言うらしい。この障りを清  
らかにするというのが六根清  
浄ということだと物の本に書  
いてあつた。江戸時代に盛ん  
になつた富士山信仰では、白  
装束に白鉢巻きで先達が唱え  
る「六根清浄」に隨行の富士  
講の人々が「懺悔、懺悔」と  
唱和しながら頂上を目指した  
という。富士登山は一種のみ  
そぎであつたのだ。このこと  
をわたしは富士登山を終えて  
何となく実感した。「六根清

「淨」とつぶやいて登っている自分の身の中のけがれが本当に汗とともに流れ落ちるような気がしたのはわたしにもわずかばかりの宗教心があつたせいであろうか。

足元のあまりよくない険しい道が続いた。登山中の富士山そのものは岩山で少しも美しい山ではない。「八面玲瓈のたぐいなき美しき富士」というのは登らない人の言う言葉である。しかし、富士山に登山したわたしは他の山の登山とはまったく異なつたすばらしさを発見した。山並みの中にある一つの山を登る時に周囲もすべて山であるから頂上にたどり着かなければ見下ろしたり見晴らしたりすることはほとんどない。しかし、富士山は別である。登山中ほどんど常に下界を見下ろせるのである。その展望は登れば登るほど高度を増し素晴らしくなっていく。すぐ真下に河口湖がありその左に西湖、さらに精進湖や本栖湖も見え隠れする。右手には忍野の原生林が広がる。途中何度かDoughのリュックからボカリスエットを出してもらい水分を補給した。八合目に近づいてくるとさすがに歩幅は小さくなり速度は鈍つた。このときばかりは、エネルギー産生のためには酸素が必要である”という生理学の基礎を実感した。携帯用酸素の威力である。簡

易ボンベから噴出する酸素を2回も吸引すれば体がスリーブになり、元気百倍といった感じである。午後4時過ぎには八合目の富士山ホテルに到着した。チェックイン、さてお部屋にご案内しますと言われリュックを持つてもらい階段を登るまではホテルの名に恥じない待遇であった。ところが行き着いたところは2m以上あるしきりのない一段ベッドの部屋である。「お客様の部屋は123番です」と言われてもそこはほんの肩幅だけの空間でした。しかし標高3400mで水平に横になれる場所があるだけでも贅沢というものです。日が暮れてホテルの外は強風が吹き気温は5度、自然の厳しさを感じさせられました。その夜は婚殿とはじめて身を寄せ合つて寝息を立てました。

（3776m）をまわつていわゆるお鉢巡りを約1時間かけて行つた。世間で言うとおりに時計回りで1周した。これで登山が終わつたわけではない。実は、下りは登りよりたいへんであつた。膝の痛みが出てしまつた。後ろ向きに歩いたり、蟹のように横歩きをして下山した。六合目あたりはもつとも辛くもうダウンかと思うところにちょうど馬が待つていて、しかし、ここで自力下山できないのは残念と最後の力を振り絞つた。昼前には五合目に帰つた。

# 平成13年度パニック障害研究に関する二つの集い

不安・抑うつ臨床研究会の年間三大イベント（不安の医学講演会、三井の森ワークショップ、「パニック障害セミナー」）のうち後者2つがこの夏に開催された。これら2つとも専門医向けであるが、その内容について簡単にリポートする。

## ワークショップ：パニック障害の精神病理学

時：平成13年8月25・26日  
場所：医療法人和楽会セミナー  
ハウス（三井の森）

8月25日 16:30  
「S.フロイトと森田正馬のパニック障害について。パニック障害の比較文化精神医学的考察」 山田和夫（横浜市立大学医学部附属市民総合医療センター助教授）

2人の精神療法の大家である森田もフロイトもパニック障害を患い、自分の経験から精神療法を編みだしたと言られている。演者は両精神療法家のバイオグラフィーを紹介し、彼らの精神療法が生まれた背景について述べた。

8月25日 17:30  
「江戸期におけるパニック障害の心理療法」 高橋徹（東京国際大学人間社会学部教授）

演者は「万延元年（1850年）今泉玄祐が著した『療治夜話』という本のなかのパニック障害患者の治療について紹介した。患者は28歳になる農夫の妻で出産後からまいを主とするパニック発作により5年間閉じこもつたままであつた。明るいとめまいを生じ目を開くことが出来ず立つてもめまいが起くるからと言つて暗室に臥してままの重症患者であった。玄祐は移精変氣の法》を用いて治療した。玄祐は、心気病というクセの

病気であると夫に説明し、もしもまいが起きてても特効薬をもつてから死ぬことはないと患者を安心させた。そして、目を開いて明るいところに出るよう命じた。

玄祐が患者の手を取つて明所に出し、頭を上げさせ眼鏡せたが発作は起らなかった。患者は、5年間見ていかつた外の風景がまったく異なつていて感激する。

# 香道

長寿香

熊坂久美子

福  
四包寿  
四包岩まくら 真南蛮  
幾世の春 羅国神仙  
一包 試無シ  
錦の秋 伽羅

本香七包 一炷聞當てれば百才全当 七百才

御家流桂雪会理事長

熊坂久美子

菊の花が美しい季節となりました。

菊はその香りも花の色も

清々しく長寿にちなむ花とされ、旧暦九月九日の菊の節供には、菊酒を飲み、又八日の夜、菊の花の上に綿を置き翌

## 長寿香立物圖

盤ハ十乃十間百壽れ字と  
赤牛朱白々十字金彩さかと云

色く乃葡萄十才

人形一

左右の元ぎあう  
右手の元ぎあう  
ハ葡萄れ花をね

といいますから氣の遠くなるような昔の故事に、彭祖は南陽の鄧懸山の幽谷に住み菊の露を呑んで長寿を得年顔（若々しい顔色）を保つたと。いう伝説で、これを元に能楽の菊慈童が作られ、香道では、この菊慈童が組されました。

長寿香では菊慈童人形と朝その露を含んだ綿で肌を拭うと老をぬぐい去る事が出来ると信じられています。これを菊のきせ綿といって紫式部日記にも記されている古い行事です。

中国でも古い時代から人間は長寿を願い万里の長城を造った秦の始皇帝が不老長寿の薬を求めて臣下を諸方に遣したのは有名な話です。

年を取つても若さと美しさを失わず、活々と暮したいと。いう願望が嵩じたのでしょか、七百才～八百才の高齢でも青年のように若く美しかつたという、まるでオスカーワイルドのドリアン・グレイそこだけの様な人物がこの彭祖伝説の菊慈童です。

魏の文帝の頃（三世紀後半）

古人はこの慈童を長寿と若さの象徴としてあこがれと願望を抱きつつ語り伝えて来たのでしが、老醜をさらけ

菊の花を使い、香を沢山聞きあてた最高点者は七百才の長寿者となる事が出来ます。

私の持つている菊慈童人形はかなり古いもので、実物の背丈は15厘米位、面は象牙で白くなめらかに整い黒々とした髪、金襷の衣装に、枕（中に菊の花を詰めた菊枕でしようか）と团扇を持ちあくまで端正な美青年です。

しかしじつと眺めて居りますとその美しさの中に七百年もの間若さを保ちつつ生き続けてきた疲れと哀しみのようなかげりが感じられてなりません。

拾遺集 中務



出すことなく生き続けて来た彼の七百年はかなりハードなものだつたでしょう。

この慈童に配する香りはかなり難しい：

若さと美貌のかげにふりつ

れる年や哀しみと孤独も感じられば、これは難関です。

もういいから御休み：疲れたります。

皆様に御尋ね致します。100才もの人生を貴方は望れますか？

ストレス講座 -その5-

## ストレス潰瘍

野村 忍

私の親戚で中学校の教師をしている人がいますが、田舎に帰った時に胃潰瘍で困っているという相談を受けたことがあります。よくよく話を聞いてみると、しばらく前に転勤して風紀の悪い学校へ赴任し、しかも生徒指導部長を任せられ、非行やら暴力事件の善後策に日夜奔走しているうちに胃潰瘍になつたということです。このようにストレスが潰瘍の発症や経過に影響していることは広く知られており、ストレス潰瘍という名称は古くから有名です。ストレス潰瘍の特徴は、なかなか治りにくく、多発性で、しかも再発しやすいというやつかのものです。

胃潰瘍の原因は、食べ物を消化する胃液（攻撃因子）と、その胃液から胃粘膜を守る働き（防御因子）のバランスがくずれることによると考えられています。つまり、胃酸やペプシンの過剰分泌、迷走神経の興奮など攻撃因子が強くなると胃炎や潰瘍ができます。

おり、ストレス潰瘍という名  
称は古くから有名です。スト  
レス潰瘍の特徴は、なかなか  
治りにくく、多発性で、しか  
も再発しやすいというやつか  
いなものです。

ストレスは、この防御因子を低下させ、攻撃因子を強めることで潰瘍に悪影響を及ぼしています。最近になって、胃の中に生息するヘリコバクター・ピロリ菌が潰瘍の原因として注目されていますが、必ずしもピロリ菌だけで潰瘍になるわけではなく、原因の一つと考えた方がよいでしょう。

胃X線検査を受け、なんらかの異常があれば胃内視鏡で確認するという手順になります。熟練した消化器医であれば、最初から内視鏡をして確定診断をつけるようにすることもあります。

内科的治療としては、攻撃因子をおさえ（胃酸分泌抑制剤）、防御因子を強める薬

ストレスによる行動変化として喫煙・飲酒・食行動などのライフスタイルに偏りが出ている場合があります。ストレス解消の手取り早い手段としてのやけ酒、食べ過ぎ、タバコの吸いすぎは、確かに一時的には気分がまぎれてストレス解消に役立ちますが、長期間にわたってストレス状態が続くと生活のリズムが不規則となり、悪い生活習慣となつて潰瘍の発症や増悪の原因ともなります。こういう人に、単に「タバコをやめなさい」「お酒を減らしなさい」「体重を減らしなさい」と言つてもほとんど効果がありません。むしろ、よりよいストレス解消法を考えることの方が重要

胃の中には大変強い酸性の状態でここに細菌が生息するとは考えられなかつたのです  
が、1983年にこのピロリ菌が発見されました。このピロリ菌は、アンモニアを產生することによって胃酸を中和し自身を守るという特殊な働きを持つていますが、このアンモニアなどの有害因子で胃粘膜に炎症を起こし潰瘍が発生すると考えられています。  
ちなみに、日本人の成人では50～60%の人が保菌者と言わ  
れています。



野村忍略歴

神戸大学医学部卒業。東京大学医学部心療内科助教授を経て、現在は早稲田大学人間科学部教授。専門は、心身医学、行動医学、臨床心理学。

編著書は、「ストレス－心と体の処方箋」「ストレスと心臓病」「心療内科入門」「不安とストレス」ほか。

（まわりに気を使い過ぎる） しやすく、感情表現が保しておることが大切です。

消化する胃液（攻撃因子）と  
その胃液から胃粘膜を守る働く  
働き（防御因子）のバランスが  
くずれることによると考えら  
れています。つまり、胃酸や  
ペプシンの過剰分泌、迷走神  
経の興奮など攻撃因子が強  
く、胃粘膜表面の粘液や血流  
の減少など防御因子が低下す  
ると胃炎や潰瘍ができます。

胃潰瘍の症状は、上腹部痛  
吐き気、胸やけ、げっぷ、腹  
満感、食欲不振などで、ひど  
くなると出血して、吐血、下  
血することがあります。他の  
症状としては、不眠、倦怠感  
肩こり、頭痛、背部痛などの  
慢性的な過労によるものと同  
時に不安、焦燥感、過敏、抑  
うつ感などの精神的な不調を  
ともなうこともあります。

(粘膜保護剤) を服用します。  
最近では、H<sub>2</sub>プロッカー  
(タガメット、ガスターなど)  
やプロトンポンプ阻害薬(オ  
メプラール、タケプロンなど)  
の大変よい薬が開発されてい  
ますので、医師の指示を守り、  
きちんと服用すれば、たいてい  
の場合、2～3週間で軽快し  
ます。ピロリ菌がいる場合は、  
は、抗生素を併用して除菌す  
ると必ず再発はないと言わ

間にわたってストレス状態が続くと生活のリズムが不規則となり、悪い生活習慣となつて潰瘍の発症や増悪の原因ともなります。こういう人に、単に「タバコをやめなさい」「お酒を減らしなさい」「体重を減らしなさい」と言つてもほとんど効果がありません。むしろ、よりよいストレス解消法を考えることの方が重要です。そして、ストレス潰瘍

粘膜に炎症を起こし潰瘍が発生すると考えられています。ちなみに、日本人の成人では50～60%の人が保菌者と言わっています。

●シリーズ 家族22 ●

## 近所付き合い

岩館憲幸

近所付き合いが苦手という人は少なくないと思います。いささか古いデータになりますが、1989年の『厚生白書』は1985年現在で都市に住む世帯は全世帯の8割を占めていること、そして都市の居住環境の様々な問題点の中で特に地域社会との関わりが希薄になっていることに触れ、近所と親しく付き合う人の割合が町村では64%であるのに対し、十大都市では36%であるという数字を示して、都市部を中心に地域で孤立して子育てを行っている家

庭が多くなっていると指摘しております。

そういえば、数年前NHKラジオ深夜便で作家小林山博氏が、21世紀、日本の家庭から真っ先に姿を消すのは、亭主関白、お節料理を作ること、そして近所付き合いであろうと語っていたのを思い出します。

話は違いますがさらにもう一つ、最近の学生や若者たちには、相手の気持ちや立場を無視するような、自分のことだけせい一杯とでもいうようない気ままな行動が目について仕方がないと感じているのは私だけではないでしょう。しかしよく考えてみると、実は、そのような人との関わりのまづさ希薄さ、自分本位の身勝手さは、かかる若者や子どもたちを育ててきた我々大人たちにもしばしば見受けられるものだつたのです。

ところで現代はストレス時代といわれております。そして、ストレス原因のトップにいつもランクされるのが、職場を始め、家族や仲間など様々な人間関係です。嘘の多い人、相手の気持ちを無視してしまう人、自分さえ良ければの身勝手な人、朝夕の挨拶や“ありがとうございます”“ごめんなさい”的の言葉がめったに聞かれない人など、周りの人たちを不快にさせたり失望させてしまう、まさにストレス源となる人たちといえましょう。それでも自分の言動が相手に嫌な思いをさせてしまったと後で気付き、素直に謝ることができるば相手にとつても許される範囲内の話、ストレスフルなしっこりとなつて残ることは少ないと思われます。

問題となるのは、もともと人付き合いが一方的過ぎたり、人との常識的な関わりができにくいといった人たちです。

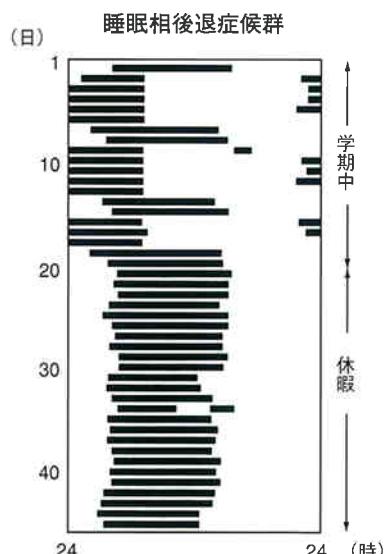
### フクロウ博士の智恵袋

#### 睡眠相後退症候群



睡眠をとるべき時間に寝付くことが出来ず午前2時とか3時にしか眠れなく、その結果、起床時間もお昼前後になってしまうといった人たちのことを睡眠相後退症候群と精神医学では申しておる。パニック障害をもつ読者の皆さんも思い当たる節がありませんかな。うんなんジャ、この睡眠相後退症候群がパニック障害患者に多いということが最近注目されているのじゃ。はははだしい場合は昼夜逆転てしまっている人も多かろう。パニックをわざらっていると言って何もしないで気ままにしている間はそれで良いが、さて仕事に行く段になると大変ジャ。普通の社会生活のスケジュールを送らなければならなくなると、午前中は眠気が強く、夜はいつまでも眠れない、そしてい

ろいろな自律神経症状が出てくる。さらにはうつも出てきてしまう。パニック障害を起こす脳が睡眠相後退症候群を起こしやすいのか、または、パニック障害の結果生活リズムが乱れてこのようになるのかは今のところはっきりしていないが、ワシは病気になって甘えが出て生活リズムを狂わせるからだと見ている。この対策はまず、朝陽に当たることジャ。光が網膜から視床下部を経由して松果体に達して睡眠誘導作用を持つホルモン—メラトニンの分泌を抑制するのジャ。朝のすがすがしい陽光が睡眠ホルモンを抑えしっかりと目覚めさせてくれるのジャ。さあ、明日から朝は窓を開け部屋の中に光と新鮮な空気を入れ1日の始まりをフレッシュな気分でスタートしよう。



シリーズ 家族22  
近所付き合い

までも、身勝手で人の迷惑を顧みない人と同じように、奥様方の井戸端会話で噂や悪口の対象にされるということなのです。

数年前、あるネットワークグループが主催した、地域社会の在り方にについて意見交換するフォーラムで、近所付き合いが苦手と思う大きな理由の一つとして挙げられたのがこの“寄り合えば人の噂や批判・悪口になってしまいやすい”ことでした。

しかし、だからといって近所付き合いを回避しようとするのには賛成しかねます。

近隣の人たちとの交流は、その地域社会の生活に必要な情報交換の場となるばかりか、何かあつた時の助け合い・支え合いを可能にしてくれるからです。

その上、近所付き合いは子どもにとっても、親以外の人との親和的な関わり体験を持つことで親や家族以外の人への関心を高め、親離れ・家族から自立への一つのきっかけとなつたり、社会的成熟を早めてくれるに違いないのです。

子どもは社会性や社会的スキルの基本を、幼児期から親の行動をモデルとして自然に身に付けていくことが多いも

のです。親が近所の人と良い付き合いができるいれば子どもも他人との信頼関係を築きやすい。親が近隣・身近かな人の悪口ばかり言っているようだと、子どもも些細なことで人への敵意や不信感を抱く傾向を強めてしまうに違いありません。

ネット交際による犯罪が続発しております。現実の人との関わりを避け、安易にネット交際を求めるとする若者の傾向は一層強まると考えられ、かかる犯罪は今後も増えるのではと懸念されることはあります。

仲間遊びが少なくなっているといわれる子どもにとって、家族の近所付き合いは、身近な大人たちの関わり方をお手本とし、自らも年齢の異なる人とふれあう経験を持つことで、人間関係の在り方や社会的スキルを直接学び取れる貴重な場であると思うのです。

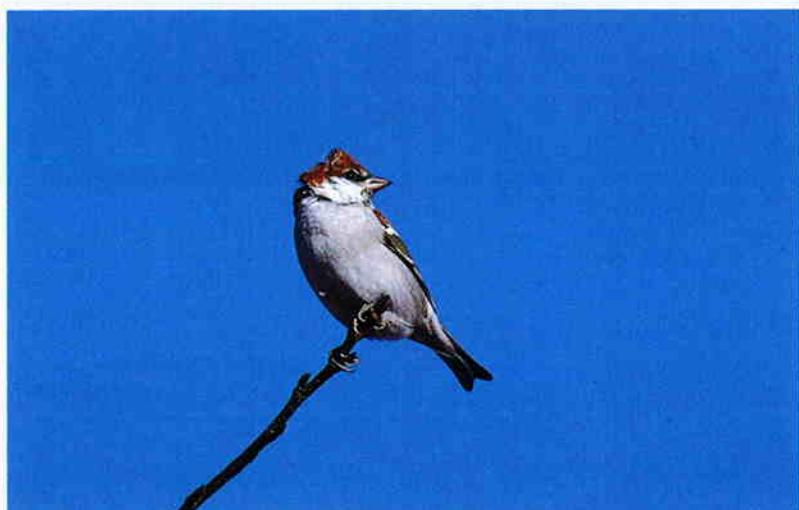
相づちを打って応答する。それぞれの持ち味長所を見つける。自分の価値観や考えを押しつけない。相手の口調や表情の変化に気付く。相手の感情や要求をできるだけ正しく捉える。自分の言葉や態度に気をつける。(相手がどう捉えたかに鈍感であつてはならぬ)。相手の好まぬ話題は避ける。何かあつた時のお礼やお詫びの挨拶を忘れない。人の悪口は厳に慎む。いわれのない噂話も避ける。相手の立場や気持ちへの配慮を忘れない。自分の言動に責任を持つ。

人に相性の有る無しはよくあること、しかし合わないからと人を避けてしまわないこと。つかず離れずの大人の関係が、上手な近所付き合いの第一のコツといえます。



一九三五年秋田生まれ。  
早稲田大学文学部哲学科卒業。  
心理学専修。  
自衛隊中央病院精神科、航空自衛隊岐阜病院などを経て、現在は東海女子短期大学児童教育学科心理系講師。なごやメンタルクルーズ教授。なごやメンタルクルーズ教授。リニック心理カウンセリング担当。

## ●野鳥図鑑●



### 【ニュウナイスズメ】

スズメそっくりですが、ほおの黒い部分がありません。それに雄は少し赤みのある羽色をしています。

北海道や本州北部の山林で繁殖していますが、近年はすいぶん数が減少してきました。東海地方では冬に見られる鳥です。

撮影 (財)日本野鳥の会  
岐阜県支部長 大塚之穂

## INFORMATIONS

## ● クリニック関係図書出版案内

## ● 「人はなぜ人を恐れるか」

編著者：坂野雄二／不安・抑うつ臨床研究会編  
出版社：日本評論社

## ● 「パニック障害に負けない

～不安恐怖症の体験・克服記～」  
編著者：貝谷久宣／不安・抑うつ臨床研究会  
出版社：日本評論社

## ● 「強迫性障害～わかっちゃいるけど

やめられない症候群～」  
編著者：久保木富房／不安・抑うつ臨床研究会  
出版社：日本評論社

## ● 「うつ病／私の出会った患者さん」

編著者：樋口輝彦／不安・抑うつ臨床研究会  
出版社：日本評論社

## ● 「不安とストレス」

編著者：野村忍／不安・抑うつ臨床研究会  
出版社：日本評論社

## ● 「パニック障害」

編著者：貝谷久宣／不安・抑うつ臨床研究会  
出版社：日本評論社

## ● 「PTSD～人は傷つくとどうなるか～」

編著者：加藤進昌・樋口輝彦／不安・抑うつ臨床研究会  
出版社：日本評論社



## ● CD発売のお知らせ

全行程がパニック障害患者さんによって作成されたいやしの音楽のCD  
「poco a poco／ケ・セラ・セラ」(定価：税込2,500円)が発売されました。  
クリニック受付でお買い求め下さい。

## ● 冬期休業日のお知らせ

12月30日(日)～1月4日(金)

*Que Será, Será* 「ケセラセラ」

発行日 平成13年10月1日

## 【診療時間】

日	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
月	休 診			診 療 (貝谷)									
火	休 診	診 療 (貝谷)		心理カウンセリング(八尋)									
水	休 診			診 療 (安田)			休 診						
木	診 療 (土田)			休 診									
金	休 診			診 療 (貝谷)			心理カウンセリング(岩館)						
土	診 療 (岡崎・原田)		休 診										

※予約診療



なごや  
メンタルクリニック

発行者 貝谷久宣  
発行所 医療法人 和樂会  
なごやメンタルクリニック  
〒453-0015 名古屋市中村区椿町1-16  
井門名古屋ビル 6F  
Tel 052-453-5251 Fax 052-453-6741  
ホームページアドレス  
<http://www.gld.mmtor.or.jp/~nmc/>  
E-Mail [nmc@gld.mmtor.or.jp](mailto:nmc@gld.mmtor.or.jp)  
印刷 ヨツハシ株式会社  
〒501-1136 岐阜市黒野南1-90  
Tel 058-293-1010 Fax 058-293-1007  
定価 ¥500